



2023年11月20日

各位

スパークス・グループ株式会社  
代表取締役社長 グループCEO 阿部 修平  
(コード 8739 東証プライム市場)

**「未来創生 3号ファンド」**  
**オンラインアシスタント「フジ子さん®」を運営する BPO テクノロジー株式会社への投資実行**  
—「オンラインアシスタント」の普及によって企業・働き手双方のペインを解消—

スパークス・グループ株式会社（以下、スパークスと表記）は、2021年10月に設立された「未来創生 3号ファンド」が、BPO テクノロジー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山田真也。以下、BPO テクノロジー社と表記）への投資（金額は非開示）を実行しましたので、お知らせいたします。

■ 投資先企業の概要

BPO テクノロジー社は、「オンラインアシスタントを、日本でも当たり前。」をビジョンに掲げ、採用難や人手不足に直面する企業とライフステージの変化により高いスキルを持ちながらも就業機会に制約がある働き手、双方の課題解決に取り組んでいます。「オンラインアシスタント」という日本で未だ十分に認知されていないサービスを普及させ、新たな市場を創造することを目指しています。

■ 「未来創生（1号）ファンド」、「未来創生 2号ファンド」および「未来創生 3号ファンド」の概要

未来創生（1号）ファンドはスパークスを運営者とし、トヨタ自動車株式会社、株式会社三井住友銀行を加えた3社による総額約135億円の出資により、2015年11月より運用を開始しました。最終的には、上記3社を加えた計20社からの出資を受けました。「知能化技術」「ロボティクス」「水素社会実現に資する技術」を中核技術と位置づけ、それらの分野の革新技术を持つ企業、またはプロジェクトを対象に米国、英国、イスラエル、シンガポール、日本の約50社に投資しました。2018年下半期には、既存投資領域3分野に加え、新たに「電動化」、「新素材」を投資対象とした未来創生2号ファンドの運用を開始しました。そして、2021年10月から未来創生2号ファンドの5分野に加えて、「カーボンニュートラル」を投資対象とし、スパークスの子会社であるスパークス・アセット・マネジメント株式会社をファンド運営者とした未来創生3号ファンドの運用を開始しました。2023年10月末時点の運用資産残高は、1号、2号および3号をあわせて、1,246億円となっています。

未来創生ファンドの投資実績：<https://mirai.sparx.co.jp/investment/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 広報室  
TEL：03-6711-9100 / FAX：03-6711-9101  
pr\_media@sparxgroup.com